

「とっりの未来づくりに向けた新たなテーマ・方向性(案)」に関するパブリックコメントでお寄せいただいた意見と対応方針

実施期間：平成25年11月11日(月)～12月6日(金)

意見の件数：6件(全てメール) 意見を提出された方の人数：4名

市町村	年齢	性別	意見の要旨	対応方針	
1 鳥取市	70歳代	男	次のとおりネイチャーユース研究開発の取組みを提案する。農林水産資源の活用可能性を追求するため、農林水産部と自然に関連するセクションを併合して自然資源部とし、各種試験研究機関を横断的に繋ぐネイチャーユースデザイン研究機構を設置。森林の造林と自然林の混交林面積を拡大。自然エネルギーを活用。里山の適正管理。健康志向のインバウンド観光の企画。アウトドアスポーツの祭典を県内各地で開催。	今後の検討課題	ご提案については、今後の取組みの参考とさせていただきます。
2 若桜町	60歳代	男	自然災害の少なさを国内外にアピールして企業誘致を強かに推進すべき。人口減少が著しい本県では、地元採用に拘らず人材誘致も含めて誘致を推進し、優秀な企業が定着すれば地元出身者もUターンして、地元採用も増加するはず。	既に盛り込み済み	自然災害の少なさをアピールした企業誘致は既に行っており、実績も出ているところです。引き続きアピールに努め、企業誘致を進めてまいります。
3 若桜町 ※2と同一の方	60歳代	男	東部地域の文化・観光の広域化が西部地域に比べて脆弱。但馬、播磨、美作地域を包括した広域的なハイブリッド文化・観光産業への支援が必要。特に、「まんが王国とっとり」は、コミック、音楽を活用した施策を強化すべき。	今後の検討課題	ご提案については、今後の取組みの参考とさせていただきます。
4 米子市	不明	女	鳥取県は原点に帰って、もっと幅広く視野を広げて、「緑豊かな里山」や中山間地の躍動、あるいは森林や河川の整備などを含めた官民一体の参加や事業に力を入れてほしい。	今後の検討課題	ご提案については、今後の取組みの参考とさせていただきます。
5 境港市	不明	不明	県の中長期計画策定について意見募集することは望ましいことだが、県が最終的に選んだ方針の「理由」は、一般県民に情報公開すべき。県民意識のたまかな形を浮き彫りにするには、社会調査(アンケート)を社会学課程の社会調査の専門家に相談を仰ぎながら実施することをお勧めする。	今後の検討課題	ご提案については、中長期的な取組みの方向性を検討する際の参考とさせていただきます。
6 境港市 ※5と同一の方	不明	不明	たたき台のテーマは、やった方がよいものばかりだが、徴収した税を“遣う”分野(福祉系、環境系、教育系)が多い。ものづくり企業は外貨を稼ぎ、地域マネーサプライを増やす努力をしているので、産業振興、ものづくり支援のキーワードの追加を検討して欲しい。	既に盛り込み済み	ご提示したテーマ・方向性(案)は、平成26年度に重点的に取り組む可能性のあるテーマを抽出したものです。産業振興分野については、たたき台に記載したテーマのほか、別途予算編成する施策も含めて、しっかり取組みを進めます。